



# 大木町通信

大木町役場 福祉課  
大木町社会福祉協議会  
平成29年11月27日 第5号

**9月28日(木) こっぽーっとホールにて第5回住み続けたいまちづくりセミナーを開催しました。次回開催が近づいてきましたので、皆様にお知らせします。**

少子高齢化が進展する中、大木町に、あったらいいなと思うサービスや地域の支え合い・助け合いをみなさんで考えて、創りあげていくには、話し合いが大切です。地域で不安に思っていることをどうしたら解決できるか、地域包括ケアシステムの構築や協議体について学んで、不安を解決に向け話し合っていく土台づくりをしています。

## 1. 地域包括ケアシステムと協議体(大木ささえ隊)の役割について、紙芝居を見て聞いて分かりやすく学びました。(紙芝居の一部をご紹介します)



1990年バブル経済崩壊や秋篠宮家ができた年です。この頃は、20~64歳(生産年齢人口)の人が5.1人で65歳以上の高齢者を支えていました。



時代は過ぎて、2010年には、1947~49年に生まれた団塊世代の方々が高齢者(65歳以上)になり、生産年齢(20~64歳)の人2.6人で高齢者一人を支えることになりました。今後は生産年齢の方々の減少によって支える人も減少していきます。



2025年には、65歳以上の高齢者のうち5人に1人が認知症になる時代がやってきます。



年間3万人。孤独死が増えています。



身体が不自由でゴミ屋敷が増えています。



見守りや声かけはどうすればいいか?居場所を作ったらどうか?ゴミ捨てはどうすれば捨てやすくなるのか?地域で解決できるもの、出来ないものを整理し、出来ないものはどうすれば出来るか?を考えて、行政へ提案していく。様々な企業や団体とのネットワークも使いながら、解決する方向へつなげていく、これが協議体の役割です。

## 2. 介護保険制度の介護度について、改めて学びました。介護保険制度の改正とともにサービスの利用資格が変わってきています。(内容の一部をご紹介します)

介護保険制度改正により、以前は要介護1から特別養護老人ホームへの入居資格があったのですが、改正後は要介護3以上に限定されることになりました。



裏面へ 要介護1



要介護3

裏面へ

### 3. グループで「助け上手・助けられ上手ゲーム」を行いました。

第1回セミナーで行ったゲームより更に内容が深くなったカードゲームを行いました。各自2枚ずつカードを選んで、グループ内のメンバーにお手伝いを呼びかけました。グループ内でお手伝いの解決ができない時は、リーダーが別のグループにお手伝いを呼びかけました。グループで解決できなかった事も他のグループに呼びかける事で解決する事ができ、助け合うことの仕組みを学びました。



**【セミナー終了後のアンケート結果】 ★参加者 78人 アンケート回収 69人(回収率 88%)**

★今回のセミナーに参加をして、今後のまちづくりに対し、あてはまるものは？

- ① とても興味が持てた 13人 ② 興味が持てた 49人 ③ あまり興味が持てなかった 4人  
④ まったく興味が持てなかった 0人 ⑤ 回答なし 3名

#### ★第5回セミナーの感想（アンケートより抜粋）

今回はいろいろな団体の方が参加されていたので同じテーブルで話して良かったと思います。せっかく団体の方も集まっているので、皆さんの意見を出せるような話し合いもしたらいいかなと思います。

民生委員をしていた時に、1人暮らしの人の家に行くとなんとなくの人が色々なお話をされました。その相手をしていると1人20分～30分程お話をしていました。それで行政単位で公民館を利用しているサロンのような会合をもつたらいいな。そのために町からいくらかの予算があればもっといいと思います。

協議体の役割は大変いいことだと思いました。今からは高齢者になり1人暮らしの人が多くなると思いますが、元気な人が声かけをと思いました。けど1人で家へ（個人の家）は行きにくいものですから、ある程度のグループを作って声掛けをしていけたらと思いました。

ワイワイガヤガヤ楽しかったです。準備体操が終わり、次回が楽しみです。

高齢者が益々増加しています。このようなセミナー研修会を実施してほしい。

今後セミナーに参加して、知識を深めて取り組んでいきたい。

前回までのおさらいがあった事が良かった。人様にしてもらいたい事はたくさんあったが、自分ができる事がなかなかなかった。先生の話の聞いていると先がとても明るくなる。

#### 次回 第6回住み続けたいまちづくりセミナー

日時：平成29年12月22日（金）13時30分～15時30分

場所：こっぽーっとホール（大木町総合体育館内）

申込先：大木町社会福祉協議会 32-2423

★大木町のことが好きという方はどなたでも参加できます！

